

近日募集開始

猪名川の「い〜な!」大募集

猪名川のいいところを知っていただき、みんな大切にしていくために、魅力ある猪名川の写真や絵を募集します。

- ✓ 私の好きな水辺・風景
- ✓ 私が気に入っている場所
- ✓ 私の好きなウォーキング・ハイキングコース

…など、あなたの「い〜な!」と思われる場所を教えてください。

近日、募集をはじめます。募集要項等は改めて、猪名川河川事務所、猪名川河川レンジャーのウェブサイト、Facebook ページでご案内します。

応募期間 2012年11月12日～2013年1月31日 *当日消印有効
ご応募いただくもの 写真もしくは絵画

- *カラー、モノクロは問いません
- *写真:A4サイズにプリントアウトしたもの
もしくは2MB以下のデータ
- *絵画:四つ切り画用紙(392mm×542mm)以下の原画
- *作品の説明と猪名川への思いを、応募用紙に必ず記載

応募方法 郵送もしくはメール

主催:猪名川河川レンジャー(国土交通省近畿地方建設局河川部河川事務所)
 お問合せ:猪名川河川レンジャー事務局(06-4964-2311)
 e-mail:inagawa_ranger@yahoo.co.jp
 猪名川河川事務所ウェブサイト:http://www.klr.mlit.go.jp/inagawa/
 猪名川河川レンジャーウェブサイト:http://inagawa-web.fc2.com/
 Facebook ページ:http://www.facebook.com/inagaweranger

必ず募集要項で詳細を確認のうえ、応募用紙とともに作品をお送りください。

猪名川河川レンジャーの活動

伊丹市立市民まちづくりプラザ講座報告

開催日時 平成24年9月29日(土曜日)13:00-15:00
 場所 伊丹市立市民まちづくりプラザ
 講師 猪名川河川レンジャー、佐藤河川レンジャー協力員
 参加費 無料

猪名川河川レンジャー、佐藤河川レンジャー協力員が講師として参加した、市民対象「ふるさと川の川・猪名川講座」が、伊丹市立市民まちづくりプラザの要請で催されました。

猪名川河川レンジャーは、猪名川の環境にふれた上で、「かつての猪名川の姿とその移り変わり」「河川法の改正と河川レンジャー制度」「河川レンジャー主催の活動」「河川レンジャーが協力している各種の市民活動」等について講演。古くからの猪名川沿川住民もおられ、説明中も積極的に意見交換がなされ、水辺まつりのようなイベントが他の場所ではないのかといった質問もありました。



猪名川河川レンジャー



佐藤河川レンジャー協力員

佐藤河川レンジャー協力員は、自身の活動「ヒメボタル生息地の保全」「アレチウリ等の外来種対策」「カワラナデシコの保全」について紹介。貴重種の生息地に関する情報提供や、現場に入る際の注意などについて、参加者から意見が出ていました。最後は、NPO川西再発見制作の「猪名川物語 2007」ビデオ鑑賞。参加者からは水質の改善の難しさについて意見があった他、防災に関することも教えて欲しいとの要望があり、「防災を専門とするレンジャーがいて、出前講座もできます」とお答えしました。

猪名川河川レンジャーに関するお問い合わせは、下記ウェブサイト・メールアドレスをご利用頂くか、猪名川河川事務所 管理課までご連絡下さい。

猪名川河川レンジャーのウェブサイト: <http://inagawa.ranger.web.fc2.com/>

メールアドレス: inagawa_ranger@ss.pacific.co.jp

猪名川河川事務所 管理課 電話番号:072-751-1111(代表) 住所:池田市上池田2丁目2番39号

Newsletter

2012
No. 1

第9回 水辺まつり



雨も吹き飛ばして開催!

体験型の催し、小さな子どもたちにも人気

猪名川河川レンジャーの活動 9月29日

伊丹市立
市民まちづくりプラザ

講座報告



近日募集開始

猪名川の「い〜な!」大募集

魅力ある猪名川の
写真や絵を募集します

人と川をつなぐ活動の紹介

第9回 水辺まつり

開催日時 12月9日(日曜日)
場所 藤川中園橋下流河川敷
主催 水辺まつり実行委員会



地元高校生による吹奏楽
始まると会場は一気に盛り上がりました



子供たちに大人気だった、ボート体験コーナー

どのコーナーも打合せを重ねて企画を練り、思い思いの趣向を凝らして、この日のために準備されました。努力が実った人だけに、いずれのスタッフもいきいきと、笑顔を輝かせておられました。

水辺まつり実行委員会

「この日は、猪名川・藤川の清流復元に向けて、川と人との関わりを考え、人々が川辺で交流する日です。」

「川から離れてしまった子どもたちを再び川に呼び戻す日です。そして私たちが川ガキになる日です。」

主催の水辺まつり実行委員会は、この言葉のもと、25を超えるNPO・企業・大学関係者など、個性的な団体と個人で構成されています。

私たち猪名川河川レンジャーも事前の打合せから参加していますが、いつも、皆さんの情熱と行動力に驚かされ、刺激を受けています。

このような川と人をつなげる取り組みが広がっていくように、私たちもがんばっていきたいと思います。



イベントマスコット、ナマズのナマちゃんも新たにできあがり



川ガキに戻ったスタッフがいっしょに遊んだ一舟体験

猪名川河川レンジャーも参加!

「猪名川博士になろう」という企画で、私たち猪名川河川レンジャーも、猪名川河川事務所と一緒に参加しました。生き物・防災・水質と、猪名川をいろいろな観点からご紹介。直接、地域の皆さんと接して、力が入りました。



猪名川河川レンジャーのブース

栗木レンジャー

防災：世代を越えて防災の意識を伝えたい

防災パネルでは、近年、豪雨が増加してきていることを踏まえて、水害への対策や身近な藤川でも急な増水があったことなどを具体的な数字で示し、防災意識の必要性を伝えました。また、世代を越えて防災意識を伝えたいとの思いから、クイズラリーとの連携で子供たちにも目を向けてもらいやすくなりました。



亀井レンジャー、田中、藤澤、佐藤レンジャー協力員協同

外来種：関心を持ってもらうきっかけづくり

外来種のヌートリア*の目撃情報を集め、地図のうえに目撃ポイントをシールで貼ってもらいました。藤川では広く見つかっているようでした。「ヌートリアって何?」といった質問もあって、外来種問題を知っていただくきっかけになりました。



*体長50~70cmにもなるヌートリアの仲間

河田協力員

生き物：見て、触れて、川の生き物を覚えてもらう

昨年に引き続き、川の生き物の展示企画。手際よく、魚・カニ・ザリガニやカメなどの生き物が水槽やプールに入られると、子供たちがすぐに集まってきました。

一つでも多く、名前や特徴を覚えてもらえたら、嬉しいですね。

